

地域母子訪問事業 指導評価表 (同行1回目 見学用)

年 月 日

氏名()指導助産師()同行訪問回数()
 訪問指導日時: 年 月 日 曜日 AM/PM 時 分~ 時 分
 訪問対象者: 母親(産後 日) 新生児(生後 日)

達成項目	自己評価(指導者)				見学者(新人)			
	A	B	C	D	A	B	C	D
1 依頼のあった対象者の、情報収集ができる。								
2 訪問目的及び対象者が、1の情報に基づき明確に理解できる。								
3 訪問に必要な物品を準備できる。								
4 情報の分析・問題点の抽出ができる。								
5 訪問の約束時間を守ることができる。								
6 訪問時に対象者に挨拶・自己紹介ができる。								
7 母親の健康診査ができる。(退行性変化・進行性変化・一般状態・精神状態)								
8 健康診査上問題がある場合は、受診の必要性を指導できる。								
9 訪問理由に応じた指導ができる。								
10 母親役割取得状態を把握し、援助ができる。								
11 母乳栄養・乳房管理への適切な指導ができる。								
12 家族計画・受胎調節の指導ができる。								
13 新生児の健康診査ができる。(生後日数に応じた発育・発達状態)								
14 健康診査上問題がある場合は受診の必要性を指導できる。								
15 児の発育に応じた育児指導ができる。(計測技術含む)								
16 体重評価に基づいた授乳量を指導できる。								
17 児の発達に応じた育児指導ができる。								
18 訪問理由に応じた指導ができる。								
19 夫や家族に対して適切な指導ができる。(訪問時に同席されている場合)								
20 対象者の個別に応じた指導ができる。								
21 対象者に必要な社会資源の紹介と、活用方法が説明できる。								
22 対象者や家族が話しやすい雰囲気を作ることができる								
23 訪問終了時の挨拶ができる。								
24 実施した指導及び技術を客観的に評価でき、今後の課題を明確にできる。								
25 「訪問指導時のマニュアルについて」を遵守できる。								
26 訪問の目的を達成することができる。								
27 正確な記録ができる。								
28 訪問時の状況に応じて緊急時は保健センターに速やかに連絡することができる。								

自己評価(指導者)

新訪問員から指導者への見学評価

A:できた B:ほぼできた C:助言を要した D:できなかった
 * 評価は当日に2人で行い、評価表は必ず1週間以内に新訪問員が保管すること